

熊本地震の被災地へ義援金 130 万円を寄付

スタッフの声から広がった支援の輪

株式会社かりゆし、スタッフからの呼びかけをきっかけに社内募金を実施

株式会社かりゆし(本社:沖縄県国頭郡恩納村、代表取締役社長:親泊昌代)は、熊本地震により被災された皆さまへの支援として、スタッフから寄せられた義援金総額 130 万円を被災地へ寄付いたしました。

今回の取り組みは、被災地を案じるスタッフから「自分たちにも何かできることはないか」との声が上がり、社内で募金を呼びかけたことから始まりました。

その呼びかけに多くのスタッフが賛同し、一人ひとりの「少しでも被災された方々の力になりたい」という想いが集まり、今回の義援金につながりました。

8 月 24 日には、株式会社かりゆしを代表して古庄泉総務部長、銘苅吉未、草薙愛が琉球新報社および沖縄タイムス社を訪問し、義援金をお届けいたしました。



琉球新報社 普久原均社長（右から2人目）への義援金贈呈の様子。
右から2人目当社 古庄泉総務部長、銘苅吉未（左）、草薙愛（右）



沖縄タイムス社 瑞慶山秀彦社長（右）への義援金贈呈の様子。
右から2人目より、当社 古庄泉総務部長、銘苅吉未、草薙愛

今回の義援金は、スタッフ一人ひとりの善意によって集められたものです。

株式会社かりゆしでは、人と人とのつながりを大切にしながら、スタッフ一人ひとりの想いや自発的な行動を尊重し、地域や社会に寄り添う取り組みをこれからも大切にしてまいります。

熊本地震により被災された皆さまに改めて心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興と、皆さまが穏やかな日常を取り戻されることを、かりゆしスタッフ一同、心

よりお祈り申し上げます。

義援金について

義援金総額:130 万円

スタッフからの提案をきっかけに社内で募金を呼びかけ、多くのスタッフから寄せられた善意を義援金としてお届けしました。

株式会社かりゆし

株式会社かりゆしは、「幸せ、癒し、感動 沖縄から世界へ」をブランドステートメントに掲げ、沖縄県内で複数のホテル・リゾートを運営しています。

住所 〒904-0401 沖縄県国頭郡恩納村名嘉真ヤーシ原 2591-1

WEB <https://www.kariyushi.co.jp/>